

JICA・JST・AMED 主催 2019年度
科学と開発をつなぐブリッジ・ワークショップ
「会って・驚いて・役立てる」

≪ 2019年7月26日・プログラム ≫

- 09:00 開場
- 09:30 開会の挨拶 (JICA/JST) (10分)
- 09:40 SATREPS プログラムの説明 (JICA) (10分)
- 09:50 研究者からの発表 (20分×4案件=80分)
- 11:10 休憩 (15分)
- 11:25 研究者からの発表 (20分×4案件=80分)
- 12:45 昼食 (60分)
- 13:45 スタートアップ・アクセラレーターの活動紹介 (20分×4団体=80分)
 けいはんなリサーチコンプレックス事業 / ゼロワンブスター
 リアルテックファンド / JST SDGs ビジネス化支援及び START・SCORE プログラム
- 15:05 休憩 (15分)
- 15:20 意見交換 (60分)
- 16:20 閉会の挨拶 (AMED) (5分)
- 16:25 研究者と聴講者のネットワーキング (65分)
- 17:30 解散

研究成果を発表する8案件 (最終年を迎える SATREPS 案件、発表順)

分野	国	案件名	研究代表機関	発表者(予定)
低炭素社会	インドネシア	インドネシアにおける地熱発電の大幅促進を目指した蒸気スポット検出と持続的資源利用の技術開発	京都大学	小池克明 教授 大学院工学研究科
低炭素社会	ベトナム	高効率燃料電池と再生バイオガスを融合させた地域内エネルギー循環システムの構築	九州大学	白鳥祐介 准教授 水素エネルギー国際研究センター/大学院工学研究院
環境	セルビア	持続可能な資源開発実現のための空間環境解析と高度金属回収の融合システム研究	秋田大学	石山大三 教授 大学院国際資源学研究科
防災	ミャンマー	ミャンマーの災害対応力強化システムと産学官連携プラットフォームの構築	東京大学	目黒公郎 教授 生産技術研究所都市基盤安全工学国際研究センター長
防災	コロンビア	コロンビアにおける地震・津波・火山災害の軽減技術に関する研究開発	名古屋大学	熊谷博之 教授 大学院環境学研究科
生物資源	メキシコ	持続的食料生産のための乾燥地に適した露地栽培結合型アクアポニックスの開発	鳥取大学	山田 智 教授 農学部
生物資源	ベトナム	ベトナム在来ブタ資源の遺伝子バンクの設立と多様性維持が可能な持続的生産システムの構築	農業・食品産業技術総合研究機構	菊地和弘 主席研究員 生物機能利用研究部門
感染症	インドネシア	インドネシアの生物資源多様性を利用した抗マラリア・抗アメーバ新規薬剤リード化合物の探索	東京大学	野崎智義 教授 大学院医学系研究科